

◆好調カテゴリー別 金額市場規模前年比一覧

主食		
前月よりも伸長し、前年比109.5%と前年を上回った。値上げによる価格上昇が影響しており、販売数量では苦戦したカテゴリーも見られた。 「食パン・袋インスタント麺・スパゲティ」：値上げの影響もあるが、コストの安いプライベートブランド商品の好調が見られた。 「菓子パン・調理パン」：値上げの影響もあるが、手軽に食べられることから外出増により需要が高まったと見られる。		
カテゴリー	金額前年比 2023年10月	前月差 2023年10月
主食 TOTAL	109.5	3.7
米	105.9	-0.8
米飯類	104.6	3.2
食パン	107.3	3.0
菓子パン・調理パン	116.6	6.1
シリアル類	101.8	3.1
袋インスタント麺	106.4	6.6
カップインスタント麺	103.9	3.0
乾麺	106.5	-18.2
生麺・ゆで麺	106.8	0.6
スパゲティ	113.5	9.1
マカロニ類	103.5	5.6
小麦粉	103.1	9.6
てんぷら粉	103.8	10.0
唐揚げ粉	101.2	2.7
パン粉	104.5	4.9
ブレミックス	100.9	7.1

調味料		
前月よりも伸長し、前年比102.6%と前年を上回った。主食と同様に値上げによる価格上昇が続いており、販売数量では苦戦したカテゴリーも見られた。 「蜂蜜、ケチャップ、マヨネーズ」：販売金額は増加したものの、価格上昇によるもので、販売数量は苦戦。そうした中、コストの安いプライベートブランド商品の販売数量が堅調に推移している。 「煮干し」：値上げの影響もあるが、酸化防止剤を不使用と訴求する商品やコストの安いプライベートブランド商品の好調が見られた。 「バター」：マーガリンの値上がりが大きいため、バターの割安感が出て需要が底堅く推移していると推察。		
カテゴリー	金額前年比 2023年10月	前月差 2023年10月
調味料 TOTAL	102.6	2.4
醤油	103.4	5.5
味噌	101.1	4.5
食塩		
料理酒	106.1	5.6
砂糖	102.6	5.5
低カロリー甘味料		
シロップ類	102.2	-1.6
蜂蜜	109.3	0.3
ソース	108.0	3.2
ケチャップ	115.5	7.6
マヨネーズ	117.1	10.8
ドレッシング	102.2	2.2
香辛料	106.2	0.3
エッセンス類	100.6	7.1
焼肉シャブシャブのタレ		
食酢		
ほん酢		
本みりん	106.6	7.4
みりん風調味料	105.1	6.6
風味調味料	101.6	5.0
削り節	107.4	6.3
煮干し	114.6	3.6
わかめ・こんぶ類	100.9	0.9
つゆ・煮物料理の素		
サラダ油・天ぷら油		
ゴマ油	102.0	7.2
バター	111.7	8.8
マーガリン類	101.7	4.7
チーズ	104.7	0.4
ジャム・ママレード	104.1	3.4

※網掛け
前年比 105%超: 105.5%

加工食品①		
前月よりも伸長し、前年比106.5%と前年を上回った。 「海苔・冷凍水産」：値上げの影響もあるが、コストの安いプライベートブランド商品の好調が見られた。 「パスタソース」：袋のまま電子レンジで温められるなど簡便さを訴求する商品が人気となっている。 「冷凍農産」：値上げの影響もあるが、プロックローヤやほうれん草などの野菜のほか、ベリー類やマンゴーなどの果実が好調に推移。		
カテゴリー	金額前年比 2023年10月	前月差 2023年10月
加工食品① TOTAL	106.5	0.6
春雨・くず切り		
こうや豆腐		
海苔	108.5	1.2
ふりかけ	107.1	0.4
お茶漬けの素	104.5	-5.7
まぜご飯の素	103.5	3.3
カレー	107.7	1.9
シチュー	105.1	15.8
パスタソース	108.1	5.3
シチューベース	103.8	3.9
メニュー専用料理の素		
スープ類	102.7	3.8
味噌汁・吸物類	106.5	2.6
調理用スープ	100.3	4.4
湯揚げ	120.1	8.9
冷凍水産	118.5	-1.7
冷凍農産	107.3	-1.5

加工食品②		
前月よりも緩やかに伸長し、前年比102.5%と前年を上回った。 「野菜缶詰・パウチ入り食材」：値上げの影響も見られるが、トマトの加工品で販売数量の増加が見られた。生鮮トマトの価格高騰により、価格が相対的に安定している加工品の人気が高まったと推察。 「フルーツ缶詰、魚肉ソーセージ」：値上げの影響で販売金額が伸長したが、販売数量は落ち込んだ。		
カテゴリー	金額前年比 2023年10月	前月差 2023年10月
加工食品② TOTAL	102.5	0.1
魚介類缶詰	103.8	3.4
野菜缶詰	109.2	7.7
フルーツ缶詰	106.9	1.5
畜肉缶詰		
パウチ入り食材	114.0	3.8
和風食品		
洋風食品	100.4	-2.6
中華風食品		
畜肉ハム	101.5	0.8
畜肉ソーセージ	100.7	-0.2
魚肉ソーセージ	103.5	-0.2
焼豚	100.7	2.4
ベーコン		

加工食品③		
前月よりも落ち込んだものの、前年比102.8%と前年を上回った。 「納豆」：値上げの影響もあるが、販売数量も堅調に推移。コストの安いプライベートブランド商品の人気が見られた。 「はんぺん」：値上げの影響もあるが、販売数量が堅調に推移。チーズ入りや明太子風味といった具材入りの商品が好調で、コストの安いおつまみとして人気となっていると推察。 「もずく・めかぶ」：気温上昇により、需要が拡大したと見られる。		
カテゴリー	金額前年比 2023年10月	前月差 2023年10月
加工食品③ TOTAL	102.8	-1.4
かまぼこ	102.4	-0.4
ちくわ	103.3	-2.0
はんぺん	105.1	4.5
揚げ物		
納豆	106.0	-1.6
煮豆		
佃煮	100.0	2.1
もずく・めかぶ	114.6	-0.7
豆腐類	103.7	-1.5

菓子		
前月よりも伸長し、前年比106.4%と前年を上回った。 「キャンディ」：インフルエンザ流行の影響か、のど飴が好調となった。インバウンド需要も寄与したと見られる。グミの好調も継続。 「煎餅・あられ」：前年に工場稼働と出荷が一時的に止まっていたメーカーの商品で、回復が見られている。 「玩具メーカー菓子」：テレビアニメのコラボ商品が人気となった。		
カテゴリー	金額前年比 2023年10月	前月差 2023年10月
菓子 TOTAL	106.4	0.6
チョコレート	103.4	4.3
キャラメル	106.8	1.1
キャンディ	116.3	-2.6
チューインガム	102.6	-4.5
ビスケット&クラッカー	103.8	1.7
スナック	107.7	-3.1
煎餅・あられ	108.6	1.6
玩具メーカー菓子	123.5	34.1
栄養バランス食品	103.1	-1.4

嗜好品		
前月よりも落ち込んだものの、前年比105.2%と前年を上回った。 「アイスクリーム・デザート類」：値上げの影響もあるが、気温上昇により販売数量の伸びも見られた。デザート類ではゼリーが伸長。 「インスタントクリーム」：値上げの影響で販売金額が伸長したが、販売数量は落ち込んだ。		
カテゴリー	金額前年比 2023年10月	前月差 2023年10月
嗜好品 TOTAL	105.2	-7.7
アイスクリーム	108.1	-11.7
デザート類	108.0	-2.6
ペビーフード	101.7	-2.9
インスタントクリーム	110.8	4.7
フレッシュクリーム		
ホイップクリーム	104.1	3.4
インスタントコーヒー	101.3	5.3
レギュラーコーヒー		
紅茶		
ココア		
日本茶		
麦茶	104.0	-8.8
中国茶	100.8	-0.9

飲料		
前月よりも落ち込んだものの、前年比108.7%と前年を上回った。気温上昇と外出増の影響で、スポーツドリンクや美容・健康ドリンクなど止湯系の商品を中心に需要が拡大したと見られる。 「乳酸菌飲料」：ストレス緩和等の効果を訴求する、機能的表示食品の商品の好調が継続。 「トマトジュース」：生鮮トマトの価格が高騰しているためか、価格が相対的に安定しているジュースの人気が高まったと推察される。		
カテゴリー	金額前年比 2023年10月	前月差 2023年10月
飲料 TOTAL	108.7	-4.5
牛乳	112.0	-0.9
ヨーグルト	106.2	-1.8
乳酸菌飲料	123.5	-6.8
豆乳	103.1	-1.6
100%ジュース	111.3	-1.1
果汁飲料	127.5	-1.4
トマトジュース	128.6	3.8
野菜ジュース		
コーラ	100.4	-7.9
サイダー	100.1	-12.6
炭酸飲料	110.4	1.3
コーヒードリンク	104.0	-4.4
紅茶ドリンク	115.8	9.3
液体茶	105.1	-5.6
スポーツドリンク	113.8	-16.6
美容・健康ドリンク	128.5	-5.3
栄養ドリンク	104.6	-6.2
ミネラルウォーター類	114.4	-6.3
乳酸飲料	110.7	-24.9

ペット		
前月よりも落ち込んだものの、前年比106.8%と前年を上回った。各種ペットフードについて、値上げの影響により販売金額は伸びているものの、販売数量は苦戦した。		
カテゴリー	金額前年比 2023年10月	前月差 2023年10月
ペット TOTAL	106.8	-2.7
ドッグフード	107.7	-1.6
キャットフード	113.8	-3.7
ペット用品	100.4	-1.4

アルコール		
前月よりも伸長し、前年比102.7%と前年を上回った。ビール類のうちビールが、10月の酒税改正で値下げされたことに加えて新商品の寄与もあり、販売数量を伸ばした。ウイスキーは、ハイボールの好調により前年を上回った。		
カテゴリー	金額前年比 2023年10月	前月差 2023年10月
アルコール TOTAL	102.7	3.3
ビール類	104.2	6.6
ウイスキー	110.5	-0.2
ワイン		
日本酒		
焼酎		

日用雑貨		
前月よりも緩やかに伸長し、前年比109.8%と前年を上回った。販売金額の伸びには、ティッシュペーパーやトイレペーパーなどの紙製品をはじめ、各種雑貨で値上げの影響が見て取れる。 「トイレ用クリーナー」：こすらずに洗えると簡便さを訴求する新商品が寄与した。 「殺虫剤」：気温上昇により需要が高まったと見られる。 「大人紙おむつ」：値上げの影響もあるものの、軽失禁用の商品の販売数量が伸びており、外出増が影響していると推察。		
カテゴリー	金額前年比 2023年10月	前月差 2023年10月
日用雑貨 TOTAL	109.8	0.2
歯ブラシ	105.3	0.8
歯磨き	107.3	-2.0
マウスウォッシュ	100.8	-2.0
義歯用剤	110.6	2.7
洗濯用洗剤	109.0	-4.2
中性洗剤	113.1	-5.9
漂白剤	110.9	-3.1
柔軟剤	105.5	-2.9
台所用洗剤	112.5	-1.9
住居用クリーナー	100.4	-3.3
トイレ用クリーナー	123.9	18.1
バスクリナー	104.3	-0.1
パイプクリーナー		
家庭用手袋		
化学雑巾	105.5	2.4
たわし・スポンジ	102.8	-0.5
水切り袋	109.1	-0.7
殺虫剤	126.8	10.2
防虫剤	101.2	12.9
カビ防止剤		
芳香・消臭剤	105.5	-3.3
トイレタンク用洗浄芳香剤	104.7	-1.4
除湿剤		
ラッピングフィルム	117.1	5.3
アルミホイル	112.0	0.3
食品包装用品	103.5	2.3
アルミガスケット		
ティッシュペーパー	121.1	8.9
トイレペーパー	115.0	10.4
ペーパータオル	114.2	3.6
ぬれティッシュ	100.2	-1.5
使い捨て紙クリーナー	104.0	2.0
紙おむつ	104.1	-4.0
大人紙おむつ	122.2	0.7
生理用品	114.0	1.3
絆創膏	111.6	-2.2
使い捨てカイロ		
綿棒	110.0	-2.8

化粧品		
前月よりも落ち込んだものの、前年比117.3%と前年を上回った。外出増とインバウンド需要の拡大を背景として好調が継続した。 「パック」：化粧品の中でも、インバウンド需要でとりわけ人気となっている。セルフケア需要の高まりが、国内需要も堅調。 「口紅」：前年同期にも伸長が見られていたことから前年比の伸び幅が縮小したが、販売金額の好調は続いている。		
カテゴリー	金額前年比 2023年10月	前月差 2023年10月
化粧品 TOTAL	117.3	-4.7
クレンジング	113.0	-3.4
洗顔クリーム	116.1	1.1
化粧水	110.7	-4.0
乳液	110.6	-0.4
栄養クリーム	123.1	6.3
パック	150.9	-4.7
美容液	114.7	-4.0
化粧下地	119.6	-11.9
ファンデーション	115.0	-4.4
おしろい	122.7	-17.4
口紅	125.3	-66.2
眉目料	101.6	-5.3
マニキュア	101.3	-2.7

医薬品		
前月よりも落ち込んだものの、前年比110.2%と前年を上回った。総合感冒薬・鎮咳去痰剤・口腔用薬などの風邪関連薬がとりわけ大きく伸長。インバウンド需要だけではなく、インフルエンザの流行に伴い国内需要も堅調。漢方薬でも、感染症対策となる葛根湯で大きな伸びが見られた。 整腸薬や外用鎮痛消炎剤などの医薬品でも、インバウンド需要の寄与が見られている。		
カテゴリー	金額前年比 2023年10月	前月差 2023年10月
医薬品 TOTAL	110.2	-4.4
コンタクト用剤	106.2	-3.3
マスク		
ミドリ剤	112.2	-9.3
漢方薬	123.9	0.7
総合感冒薬	142.5	-17.8
鼻炎治療剤	121.0	8.7
解熱鎮痛剤	112.9	-6.7
鎮咳去痰剤	151.4	-12.8
口腔用薬	156.0	-5.9
胃腸薬	109.2	-5.4
整腸薬	123.1	-17.7
外用鎮痛消炎剤	124.1	-4.5
皮膚用薬	111.9	-0.4
目薬	116.4	-2.3
健康食品	113.7	-4.4

この資料は当該データの公開時点での集計であり、最新データと異なることがあります。利用は、原則貴社内のみとし、第三者への開示が必要な場合は、弊社が定める「パネルデータレポート第三者開示・利用基準」に従います。また、弊社に起因しない事由により生じた内容の瑕疵についての訂正・取替えに関する義務は負いかねます。